



2018年11月14日

各位

会社名 イメージ情報開発株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 代永 衛  
 (コード番号 3803)  
 問合せ先 常務取締役経営管理室長 佐藤 将夫  
 (TEL:03-5217-7811)

**第2四半期連結業績予想値と実績値との差異  
 ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2018年11月7日開催取締役会において、当社の連結子会社である株式会社アイデポルテ（以下「アイデポルテ社」という。）の全株式を同社取締役永井敬一氏に譲渡することを決議し、2018年11月9日に譲渡が完了しました。また、これに伴い2019年3月期第2四半期連結決算において、関係会社整理損17百万円を特別損失に計上いたしました。（詳細は2018年11月7日に公表いたしました「連結子会社の異動（株式譲渡）及びこれに伴う特別損失の発生に関するお知らせ」をご覧ください。）

この影響も含め、2018年5月15日発表の2019年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異について、ならびに通期連結業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

(1) 2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

(2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	461	12	13	8	5円16銭
今回実績 (B)	348	△53	△53	△61	△36円84銭
増減額 (B) - (A)	△113	△65	△66	△69	—
増減率	△24.3%	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	416	5	6	△308	△185円40銭

(2) 差異の理由

売上高では、アイデポルテ社において、第2四半期累計期間において計画していた受注が得られなかった影響等から前回の予想を24.3%下回る結果となりました。

営業利益および経常利益は、売上高減少により売上原価率が上昇し、前回の予想を下回る結果となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益におきましては、前記の特別損失を計上したこと等により、前回の予想を大幅に下回る結果となりました。

2. 2019年3月期の通期連結業績予想の修正について

(1) 2019年3月期の連結通期業績予想の修正

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	985	46	47	34	20円81銭
今回修正予想(B)	842	△21	△21	18	10円39銭
増減額(B) - (A)	△143	△67	△68	△16	—
増減率	△14.4%	—	—	△46.7%	—
(ご参考) 前期連結実績(2018年3月期)	815	4	5	△320	△191円95銭

(2) 通期連結業績予想修正の理由

売上高では、上記1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異(2) 差異の理由に加え、アイデポルテ社の2018年10月以降の業績計画値を控除し、下方修正することといたしました。

営業利益および経常利益につきましても、売上高減少により売上原価率が上昇したこと、ならびにアイデポルテ社を連結子会社から除外したこと等により下方修正することといたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、前記の特別損失を計上したことにより、下方修正することといたしました。

(注) 上記の通期連結業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以上